

【第36表】ほ場整備の地区別実施状況

区分	地区名	事業年度		整備面積 (ha)	備考	
県営	後潟	S49	～	S59	411.00	
	青森中部	S48	～	S61	425.90	
	青森南部	S58	～	H2	95.10	
	第二後潟	S56	～	H4	311.40	
	奥内	S59	～	H7	258.00	
	原別	H3	～	H7	37.00	
	奥内第二	S60	～	H9	260.00	
	奥内第三	H元	～	H12	219.00	
	浪岡	S44	～	S49	485.00	
	浪岡東部	S47	～	S55	415.40	
	高野	S52	～	S53	59.83	
	十川右岸	S52	～	H元	99.10	
	吉野田	H9	～	H17	189.00	再編整備
	増館	H12	～	H18	85.00	再編整備
	野木	H21	～	H25	22.30	
	大別内・金浜	H22	～	H26	55.00	
	八ツ役	H25	～	H30	39.05	
	諏訪沢	H25	～	H30	56.23	
	荒川中部	H25	～	H30	59.35	
	上野	H26	～	R3	55.79	
	小計			3,638.45		
団体営	油川	S22			42.00	
	貴船川	S35			44.00	
	大谷	S36	～	S37	16.00	
	入内	S43			10.00	
	孫内	S43			16.00	
	稲荷沢	S47	～	S49	35.00	
	野木和	S53	～	S56	18.00	
	合子沢	S56			9.00	
	増館	S30			80.00	
	女鹿沢	S35	～	S36	119.10	
	赤茶	S38			114.00	
	杉高	S38	～	S39	137.30	
	浪岡	S41	～	S42	112.70	
	小沢	S49	～	S50	13.50	
	蛭沢	S49	～	S51	9.00	
	徳長	S53	～	S55	23.26	
中田	S58			8.38		
	小計			807.24		
合計				4,445.69		
合計（再編面積を除く）				4,171.69		

※①農地林務課調べであり、各数値は令和4年3月31日時点の数値である。

※②「県営」とは県が事業主体となって実施したほ場整備事業である。

※③「団体営」とは市町村又は受益者が組織する団体が事業主体となって実施したほ場整備事業である。

※④「再編整備」とは1度整備した地区を区画を大きくして再度整備し直した地区である。

【第37表】 森林整備率

＜青森市総合計画前期基本計画第1章第2節第3項の指標＞

(単位＝面積：ha、整備率：%)

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
人工林面積	11,705	11,091	11,091	11,091	11,091	11,091	10,704
森林整備をした面積	425.23	555.10	708.86	801.64	938.54	1,006.99	1,066.40
森林整備率	3.63	5.00	6.39	7.22	8.46	9.07	9.96

※①出典は「青森県の森林・林業（令和3年度）」及び「森林経営計画整備面積（青森県調べ）」である。

※②各数値は各年度末時点の数値である。

◆森林整備をした面積とは

森林経営計画に基づき、間伐や人工造林の森林施業を行った面積を示す。

◆森林経営計画とは

「森林所有者」又は「森林の経営の委託を受けた者」が、自らが森林の経営を行う一体的なまとまりのある森林を対象として、森林の施業及び保護について作成する5年を1期とする計画である。一体的なまとまりを持った森林において、計画に基づいた効率的な森林の施業と適切な森林の保護を通じて、森林の持つ多様な機能を十分に発揮させることを目的としており、認定を受けた計画に基づいて行われる森林施業に対しては、税金や補助金などの優遇措置を受けることもできる。

【第38表】 林道舗装（アスファルト）延長

（単位：m）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
林道舗装延長	12,909	12,948	12,980	13,008	13,031	13,066	13,066

※①「林道台帳」によるものである。

※②各数値は各年度末時点の数値である。

※③令和元年度末時点の詳細は次の通りである。

○深沢線 1,360 m

○山沢線 435 m

○合子沢線 10,970 m

○水ヶ沢線 301 m

【第39表】 年齢別漁業就業者

(単位：人)

区分	H10年	H15年	H20年	H25年	H30年
15～19歳	3 (0.6%)	3 (0.4%)	5 (0.7%)	10 (1.5%)	1 (0.1%)
20～24歳	8 (1.6%)	12 (1.7%)	20 (2.8%)	14 (2.1%)	15 (2.2%)
25～29歳	20 (4.1%)	17 (2.4%)	34 (4.7%)	27 (4.0%)	30 (4.4%)
30～34歳	35 (7.2%)	20 (2.8%)	47 (6.5%)	45 (6.6%)	51 (7.5%)
35～39歳	46 (9.4%)	30 (4.2%)	51 (7.1%)	47 (6.9%)	47 (6.9%)
40～44歳	50 (10.2%)	41 (5.7%)	53 (7.3%)	60 (8.8%)	51 (7.5%)
45～49歳	75 (15.4%)	42 (5.8%)	82 (11.4%)	76 (11.2%)	63 (9.3%)
50～54歳	50 (10.2%)	67 (9.3%)	74 (10.2%)	89 (13.1%)	72 (10.6%)
55～59歳	59 (12.1%)	49 (6.8%)	92 (12.7%)	70 (10.3%)	78 (11.5%)
60～64歳	92 (18.9%)	48 (6.7%)	85 (11.8%)	105 (15.5%)	82 (12.1%)
65歳以上	155 (31.8%)	159 (22.1%)	178 (24.7%)	179 (26.4%)	189 (27.8%)
合計	593	488	721	722	679

※①出典は漁業センサスである。

※②各数値の下段にある括弧内のパーセントは構成比率を示す。

※③平成20年に数値が増えている理由は漁業センサスの調査方法が変わり、漁業就業者世帯調査が廃止され、これまで把握されていなかった非沿海市町村に居住する雇われの漁業就業者についても漁業経営体側から雇用者として把握することとなった。このため漁業就業者の対象が広がり数値が増えたものである。

※④各数値は各年の11月1日現在の数値である。

【第40表】青森市管内の漁協組合員

(単位：人)

	青森漁協			後潟漁協			合計		
	正組合員	准組合員	小計	正組合員	准組合員	小計	正組合員	准組合員	小計
H25年	169	64	233	37	15	52	206	79	285
H26年	163	58	221	36	13	49	199	71	270
H27年	160	52	212	36	13	49	196	65	261
H28年	157	52	209	35	14	49	192	66	258
H29年	153	52	205	33	16	49	186	68	254
H30年	149	53	202	33	16	49	182	69	251
R1年	147	50	197	32	16	48	179	66	245
R2年	145	49	194	31	16	47	176	65	241
R3年	138	48	186	31	14	45	169	62	231

※①出典は漁協業務報告書である。

※②各数値は各年の12月31日現在の数値である。

◆正組合員・・・組合の地区内に住所を有し、年間漁業従事日が90日から120日までの間で定款で定める日数を超える漁業者または漁業従事者。

◆准組合員・・・前記の日数に足りない者。

